

## 溶接管理技術者評価試験案内 〔1級及び2級対象〕

一般社団法人 日本溶接協会  
溶接管理技術者認証委員会  
溶接管理技術者評価委員会

WES 8103「溶接管理技術者認証基準」に基づく評価試験を次の要領で実施します。

### 1. 受験条件

申請者は、申請時に下表に示す学歴又は認証に該当する職務経験年数を有する者、あるいは筆記試験合格後、5年以内に下表に示す必要職務経験年数を満足できる者でなければならない。

学歴又は認証	等級別の必要職務経験年数		
	特別級	1級	2級
① 理工系大学院修了者および理工系大学卒業者	3 (1)	2 (1)	1
② 理工系以外の大学院修了者および大学卒業者	6	4	2
③ 理工系短期大学および工業高等専門学校卒業者	6 (5)	4 (3)	1
④ 理工系各種専門学校および工業高等学校卒業者	—	7	2
⑤ 工業高等学校以外の高等学校卒業者	—	8	4
⑥ 上記学歴によらない場合	—	—	7
⑦ 1級認証者	3	—	—
⑧ 2級認証者	—	3	—

注記1 表中の経験年数は、最小限の必要年数を表す。

注記2 ( )内の数字は溶接専修と見なされる学校に適用する。

注記3 経験年数は、溶接技術に関連した職務に専従した期間とし、専従でない場合は職務の実態に応じて査定する。

注記4 経験年数は、学歴については修了及び卒業後、認証については認証取得後の年数とする。

注記5 ①の理工系大学卒業者は、工業高等専門学校専攻科卒業者を含む。

注記6 ④の理工系各種専門学校卒業者は、高等学校卒業以上の学歴を有している場合に認められる。

注記7 ⑦⑧の各認証者については、該当資格初回認証後3年以上の年数とする。

### 2. 評価試験

2.1 評価試験は審査及び試験とする。

2.2 審査は申請書類（受験条件、口述試験の免除条件）の審査とする。

### 2.3 試験は筆記試験及び口述試験とする。

試験の内容は次表に示す項目のとおりとする。

試験の内容
溶接法、溶接機器、溶接冶金、溶接材料、溶接力学、溶接設計、溶接施工及び管理、安全衛生、試験検査

■協会が認めた研修会に出席し、その研修会の修了証書を取得した場合、交付日より2年間は評価試験のうちの口述試験が原則として免除される。ただし、必要職務経験年数を満足する前に筆記試験を合格した場合、修了証書有無に関わらず口述試験は免除されず、職務経験年数を満足した後、口述試験受験申請を行う必要がある。

※ 筆記試験の結果だけでは適格性を評価できないと判断された場合にも免除されないことがある。

※ スマートフォンや腕時計型端末等の電子機器類、電卓の持込、使用は不可。

### 3. 合否判定基準

筆記試験：1級は全問の総得点が70%以上、2級は全問の総得点が60%以上の受験者を合格とする。

口述試験：十分な知識及び職務能力を有すると認められた場合を合格とする。

### 4. 試験期日

4.1 筆記試験：2024年6月2日（日）

4.2 口述試験：2024年6月29日（土）

※ 口述試験対象者には、案内を口述試験日の1週間前を目安に通知する。原則、東京および大阪で実施し、試験場は受験者自身で選択はできず、筆記試験の受験地を参考に決定する。

※ 筆記試験合格後に受験条件を満足して口述試験を受験する場合、次回以降の評価試験で東京および大阪のいずれかを選択して口述試験の受験申請をする。

### 5. 試験会場（筆記試験）

各会場の詳細は、受験票により追ってご案内します。また、会場は急遽変更となる可能性がありますので、受験票をよくご確認の上、指定会場へお越しください。

受験地	受験地コード			会場（予定）	所在地
	特別級	1級	2級		
札幌	71	01	51	札幌商工会議所北海道経済センター	北海道札幌市中央区北1条西2
東京	72	02	52	ビジョンセンター東京京橋	東京都中央区京橋3-7-1
				CIVI 研修センター日本橋	東京都中央区日本橋室町4-1-6
名古屋	73	03	53	名古屋サンスカイルーム	愛知県名古屋市中区錦1-18-22
大阪	74	04	54	新梅田研修センター	大阪府大阪市福島区福島6-22-20
広島	75	05	55	TKP ガーデンシティ広島駅前大橋	広島県広島市南区京橋町1-7

※ 申請後の受験地の変更は受け付けません。また、東京地区の2会場から希望は選択できません。

試験時間	1 級 ; 10 : 00 ~ 12 : 30 (開場時間 9 : 15 ~ 9 : 45)
	2 級 ; 14 : 00 ~ 16 : 30 (開場時間 13 : 15 ~ 13 : 45)

## 6. 受験手続

6.1 受験申請書は以下の事項に留意して作成してください。

- (イ) 受験申請書に所定の事項を記入し、必ず縦4.5 c m、横3.5 c mの鮮明な証明用写真（最近6か月以内撮影の脱帽正面肩より上のもの2枚）を2箇所<sup>①</sup>に貼付してください。この写真は会場での受験者確認及び、合格者の内、登録手続を終えた方に発行する適格性証明書の添付写真として使用します。
- (ロ) 1級及び2級の受験条件①～⑤を適用される方は、最終学歴の“卒業証明書”、“卒業証書”、“学位記”のいずれかを A4サイズにコピーして受験申請書の裏面にのり付してください。（日本技術者教育認定機構(JABEE)認定プログラムの修了証書は不可。）
- (ハ) 1級の受験条件⑧を適用される方（2級溶接管理技術者の認証取得後、実務経験が3年以上ある方）は、“2級溶接管理技術者適格性証明書のコピー”を受験申請書の裏面にのり付してください。
- (ニ) 理工系以外の短期大学及び理工系以外の専門学校<sup>②</sup>の卒業者は受験条件⑤に包含されます。
- (ホ) ④の理工系各種専門学校卒業者は、理工系各種専門学校に入学する前の高等学校の“卒業証明書”又は“卒業証書”も、必要となります。最終学歴となる卒業証明書類と合わせてコピーして受験申請書の裏面にのり付してください。
- (ヘ) 受験申請書の裏面の「受験者の経歴及び職務経歴証明書」に受験条件に該当する経歴（受験条件をよく確かめてください。）を記入の上、第三者の証明印を押印してください。（自己証明は認められません。）経歴が2社以上に及ぶときは各社における経歴を同様の様式で記載してください。現所属の証明者が履歴書等で過去の経歴を確認できる場合、第三者の証明印は現所属の証明者のみでも構いません。ただし、必要職務経歴年数を「満足」する前に「未達」で筆記試験を受験する場合、経歴の記入は不要です。
- (ト) “研修会修了証書のコピー”を拡大・縮小せずに受験申請書の裏面にのり付してください。  
 ※ 研修会を受講される方は、研修会修了後に受験申請書をお送りください。  
 ※ 研修会を受講していない受験者は修了証書番号の欄に「なし」と記入してください。
- (チ) 卒業証明書又は卒業証書、学位記、研修会修了証書の氏名と現在の氏名が異なる場合、それが確認できる公的な書類のコピー（戸籍謄本、氏名変更が裏面に記載された運転免許証、氏名変更が表面に記載されたマイナンバーカード等）もお送りください。

6.2 受験料（税込料金、消費税：10%）

- (イ) 筆記試験：13,200円 [税抜金額：12,000円、消費税額（10%）：1,200円]
- (ロ) 筆記試験合格者及び口述試験の該当者へは追って通知します。その際に口述試験受験料（22,000円 [税抜金額：20,000円、消費税額（10%）：2,000円]）をお振込ください。
- (ハ) 筆記試験の受験料は、同封された郵便振替払込書を使用し、郵便局よりお振込ください。  
 ※ 他の振込用紙の使用はお控えください。また、現金書留での受験申請は受領しません。
- (ニ) 必要事項を記入し、受験者確認書の裏面に郵便局から受取った郵便払込請求書兼受領証(A T Mをご利用の場合、ご利用明細票)のコピーをのり付してください。（郵便払込請求書兼受領証またはご利用明細票のコピーのない場合は受付できません。）

6.3 **申請締切日：2024年 5月 1日（水）17:30 必着《厳守》**

6.4 申請書送付先：受験申請書(コピー不可)と受験者確認書を同封の上、締切日までに下記宛にご送付ください。

一般社団法人 日本溶接協会 溶接管理技術者 評価試験事務局

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 電話番号：03-5823-6325

6.5 受験申請書は当協会に直接持ち込みも可能です。持ち込み前に上記電話番号にお電話ください。

6.6 身体的障害等による理由から当日の受験に不安のある方は事前に事務局までご連絡ください。

6.7 受験申請書が事務局に到着したかについては、お答えできかねます。確認を希望される方は追跡できる手段でお送りいただき、ご自身でご確認ください。

6.8 申請締切日時以降に受験申請書が届いた場合は返金用紙を同封して申請書をご返送させていただきます。定員に達した後に届いた場合も同様です。予めご了承ください。

6.9 その他ご不明な点等があれば、評価試験事務局までお問い合わせください。

## 7. 受験票の送付について

「受験票」「受験者体調確認書」は、受験日の約1週間前に発送します。「受験票」は、記載内容をあらかじめ確認し、当日必ずご持参ください。また、「受験者体調確認書」は、必要事項全てをあらかじめ記入し、当日必ずご持参の上、受付にてご提出ください。

## 8. 受験定員

8.1 受験定員は、各試験会場の収容可能人数とします。

8.2 定員に達した場合は申請締切日以前でも受付を停止します。

## 9. 申請取消について

9.1 申請後、申請締切日までに受験を取り消す場合は、受験料から手数料1,100円〔税抜金額：1,000円、消費税額（10%）：100円〕を差し引きご返金します。

9.2 申請締切日以降のキャンセルはできず、理由の如何に関わらず受験料はご返金しません。

第5類感染症への対応によるキャンセルの場合、診断書の提出が必要となります。評価試験事務局までお問い合わせください。

## 10. 合格者の発表と登録手続

10.1 受験者には2024年7月下旬に合否通知書により通知します。

電話等による合否の問い合わせにはお答えできません。なお、判定に不服のある場合は、所定の手続きに従って、合否通知書の発送から30日以内に異議申立てをすることができます。

10.2 合格者は10.1項の通知を受けた後、所定の期日内に登録に必要な書類を提出し、かつ登録料19,800円〔税抜金額：18,000円、消費税額（10%）：1,800円〕を納付してください。

10.3 10.2項の手続きを怠った場合、受験申請書に虚偽の記載をした場合、または受験に際して不正行為があったと認めた場合には合格を取り消します。

## 11. インボイス対応領収書の発行について

受験料および登録料のお振込みに対するインボイス対応電子領収書を、当協会ホームページからダウンロードすることができます。受験料は、受験番号・氏名（カタカナ）・生年月日の入力で受験票受領の1週間後からダウンロード可能日の目安となりますこと、予めご了承ください。（事務局から書面での発行はいたしません）インボイスの発行については別紙の案内をご確認ください。

【日本溶接協会 登録番号：T5010005004461】